

No	4	分類	3-(1)-イ	資料名	まほうのかがみ	学年	3年	領域	特別活動（学級活動）
----	---	----	---------	-----	---------	----	----	----	------------

1 ねらい

- 自分を見つめ直し、他者と違った特徴をもっていることに気づき、ありのままの自分を受容し、高めていこうとする。

2 趣旨

- 自己を見つめ直し、様々な自分を発表し合うことで、個性や願いの違いに気づき、自己理解を深めることができる。
- 「現在のわたし」や、「将来のわたし」について考えることで、いっそう自分を高めていこうとする態度を養うことができる。

3 活動計画 全2時間

- (1) 第1次…現在の自分を見つめ、自己理解を深める。
- (2) 第2次…未来の自分の姿を思い描き、自分を高めようとする。

4 展開例【第1次】

学 習 内 容	指 導 上 の 留 意 点
1 鏡に映った「わたし」について考える。 かがみにうつった「わたし」について、書いてみよう。 ・自慢できること ・得意なこと ・努力していること ・一番のよい思い出 ・幸せなとき ・将来の夢 ・自分の好きなところ など	・プライバシーに配慮しつつ、多様な観点を示すことによって、より内面が見つめられるように考えさせる。
2 鏡に映った「わたし」について共有する。 どんな「わたし」が、かがみにうつりましたか。 ・休み時間に運動場で遊んでいるわたし ・おいしそうに給食を食べているわたし	・友だちのよさに着目し、個性や多様性についての理解を深めさせる。
3 自分のよさを見つめ直す。	・友だちの多様なよさを共有し、新たな自分のよさに気づかせる。

【第2次】

学 習 内 容	指 導 上 の 留 意 点
1 10年後の自分の姿を想像し、自分の生き方を考える。 なりたい自分に近づくために、どんな努力をしていきたいですか。 ・勉強を頑張る。 ・野球を頑張る。	・具体的な目標や努力を書くことにより、今の自分の生活を意識させる。
2 班で自分の「努力したいこと」を発表する。 友だちの努力したいことを聞き、おうえんやアドバイスをしよう。	
3 10年後、30年後の「わたし」にメッセージを書く。	・友だちから応援や励ましをもらい、目標に向かって頑張ろうとする意欲をもたせる。

※第2次では、p 37「しょうらいの自分について考えよう！」を活用することができる。また、第4学年で「2分の1成人式」を行う場合においても、活用することが可能である。

しょうらいの自分について考えよう！

○ ルール

- ① 1グループ3～4人
- ② サイコロで(1・3・5)が出たら1マス、(2・4・6)が出たら2マス進もう。
(サイコロがない場合は、「じゃんけん」で勝ったら1コマ進むなどのルールを決めよう。)
- ③ **Q**のマスに止まった人は、左どなりの人にしょうらいについてしつ問をしよう。
 <こんなしつ問ができるよ>
 - ・「10年後のわたし」に向けて、がんばっていることは何ですか？」
 - ・「中学校では、どんな部活動に入りたいですか？」など

